

東陽テクニカ製 Synesis Distributed クイックスタートガイド

東陽テクニカ製 Synesis はソフトウェア及びライセンスがインストールされた状態で出荷されます。本製品を開梱されましたら、以降に示す手順に従ってください。

1. Synesis に関する重要なお知らせやバージョンアップ情報を受け取るために、同梱の「製品ユーザー登録のご案内」に従い、製品のユーザー登録を行なってください。
2. Synesis を 19 インチラックへ設置し、本書 Appendix 項の該当するモデルの図に従ってケーブルを接続してください。
注意: 突然電源が切断されるとデータが消失する恐れがあります。このような事態を防ぐために、無停電電源を別途ご用意いただき、これと Synesis を接続することを推奨いたします。
3. 拡張ストレージの電源を ON にしてください。その後、ディスクドライブのフロントパネル上にある緑色 LED の点滅が終わる(点灯状態になる)まで待ちます。
※拡張ストレージがある場合実施
その後、メインユニットの電源ボタンを押し、電源を ON にします。
4. システムログイン画面が表示されましたら、
User: **toyo** , password: **admin** にてログインしてください
5. ローカルのブラウザからエージェントへアクセスするには、
(ア) FireFox アイコンをクリックしてブラウザを起動します。
(イ) アドレス・フィールドに <http://localhost:8080/> と入力してください
(ウ) ログインページにて, user name: **admin**, password: **synesis1** を入力してください

6. リモートのブラウザからエージェントへアクセスするには、
(ア) デスクトップの左上に位置するターミナルアイコンをクリックして、ターミナルウィンドウを開きます。

- (イ) eno1 ポートは、固定 IP アドレス：172.22.201.250/16
それ以外のポートは、DHCP が デフォルトで設定されています。
下記コマンドを入力して、接続されている管理ポートの IP アドレスを確認します。
※パスワードを要求された場合は、**admin** を入力してください。

```
$ sudo ifconfig
```

固定 IP アドレスを設定・変更したい場合は、以下の手順を実施します。

- ① interfaces ファイルを vi エディタで編集します。ターミナルより下記コマンドを入力してください

```
$ sudo vi /etc/network/interfaces
```

- ② デフォルト・パスワード **admin** を入力します。挿入(INSERT)モードへ移行するために i キーを押し、その後以下の記述を入力します。(下線部は接続するネットワークに合うように読み替えてください)

```
auto eno1  
iface eno1 inet static  
address 172.22.201.250  
gateway 172.22.254.254  
netmask 255.255.0.0  
network 172.22.0.0  
broadcast 172.22.255.255  
dns-nameservers 172.22.254.254
```

- ③ **Esc** キーを押し、**:x** と入力。その後 **Enter** キーを押し、変更の保存とエディタの終了を行います。システムを再起動して変更を有効にするために、下記コマンドを入力します。※パスワードを求められた場合 **admin** を入力します。

```
$ sudo shutdown -r now
```

- (ウ) リモートのブラウザのアドレス・フィールドに
[http://\[ステップ6-\(イ\)で確認したIPアドレス\]:8080/](http://[ステップ6-(イ)で確認したIPアドレス]:8080/)
と入力してください。

- (エ) ログインページにて、username : **admin** , password : **synesis1**
を入力してください。

7. キャプチャをするには、ブラウザに表示された画面左側メニューで「エージェント」を選択し、「概要」タブを選択。その後「キャプチャの開始」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the SYNESIS web interface. On the left is a vertical navigation menu with icons for 'ダッシュボード' (Dashboard), 'エージェント' (Agent), 'AANPM', and 'マイクロバース' (Microbase). The 'エージェント' menu item is selected. The main content area has a top navigation bar with tabs: '概要' (Overview), 'レコード' (Records), 'ロック' (Lock), and 'トレースファイル' (Trace Files). Below the tabs are three buttons: 'キャプチャの開始' (Start Capture), 'キャプチャの終了' (End Capture), and 'オプション' (Options). The 'キャプチャの開始' button is highlighted with a red box. Below the buttons is a table showing agent details.

名前	Default Agent
ホスト	SYS-4G-HPP
開始時刻	--
最終アップデート	--
持続時間	--
ステータス	停止

Below the table, there are three columns with checkboxes: 'チャンネル' (Channel), '使用率' (Usage Rate), and 'スループット' (Throughput).

Appendix 各モデルのポートとチャンネルの配置

以降の記載の内、該当するモデルの記述・図に従ってケーブルを接続してください。

また、各図に記載されている記号については、下表及び各図の下に記載の表を参照してください。

D	VGA(アナログ RGB)端子です。 VGA モニタ(同梱されていません)を接続してください。
K	USB 端子です。
R	管理用イーサネットポートです。 Synesis をリモート操作・管理する場合は、これらのイーサネットポートの 1 つを管理用ネットワークへ接続してください。
C	アダプタ(キャプチャカード)の入力端子です。 これらのポートとモニタ、キャプチャしたいネットワークを接続してください。 ※各チャンネルの位置は下の表を参照してください。
P	AC 電源ケーブルを接続してください。 電源への入力 は 100-240 V AC (オート・レンジング)、50/60 Hz です

SYS-2G-ER, SYS-4G-STR, SYS-4G-HPR の場合



チャンネル位置	対象モデル
□: A B C D ::	SYS-2G-ER
:: D C B A	SYS-4G-STR
: □ D C B A	SYS-4G-HPR

SYS-8G2-HPR, SYS-10G-R, SYS-10G-R2, SYS-20G-R, SYS-20G-HPR
 SYS-40G-HPR, SYS-80G2-HPR, SYS-100G-HPR の場合

[メインユニット]



[拡張ストレージ]








※拡張ストレージは S/N ラベルの末尾で区別します。

拡張ストレージ2 = S/N ラベルの末尾が ” -2”

メインユニットと拡張ストレージの SAS 接続は下表を参照してください

対象モデル	SAS 本数	メインユニット	拡張ストレージ
SYS-20G-HPR	1	Slot1, Port0	拡張ストレージ1、Port1(上段)
SYS-40G-HPR	2	Slot1, Port0 Slot2, Port0	拡張ストレージ1、Port1(上段) 拡張ストレージ2、Port1(上段)
SYS-80G2-HPR	6	Slot1, Port0/1 Slot2, Port0/1 Slot3, Port0/1	拡張ストレージ1、Port1(上段/下段) 拡張ストレージ2、Port1(上段/下段) 拡張ストレージ3、Port1(上段/下段)
SYS-100G-HPR	8	Slot1, Port0/1 Slot2, Port0/1 Slot3, Port0/1 Slot4, Port0/1	拡張ストレージ1、Port1(上段/下段) 拡張ストレージ2、Port1(上段/下段) 拡張ストレージ3、Port1(上段/下段) 拡張ストレージ4、Port1(上段/下段)

チャンネル位置	対象モデル
 [B] [A]	SYS-10G-R, SYS-20G-HPR
 [D] [C] [B] [A]	SYS-10G-R2, SYS-20G-R, SYS-40G-HPR
 [D] [C] [B] [A]  [H] [G] [F] [E]	SYS-8G2-HPR, SYS-80G2-HPR
 [B] [A]	SYS-100G-HPR

ご不明な点やご相談などがございましたら、こちらのサポート窓口へお問い合わせください

株式会社東陽テクニカ

技術部 Synesis サポートグループ

E-Mail : synesis-support@toyo.co.jp

TEL : 03-3279-0771(代表), 03-3245-1107(直通)

受付時間 : 月曜～金曜 9:30～17:30

(土日、祝日、年末年始および弊社指定休日を除く)

株式会社 東陽テクニカ

情報通信システムソリューション部

〒103-8284

東京都中央区八重洲 1-1-6

<http://www.toyo.co.jp/ict/>